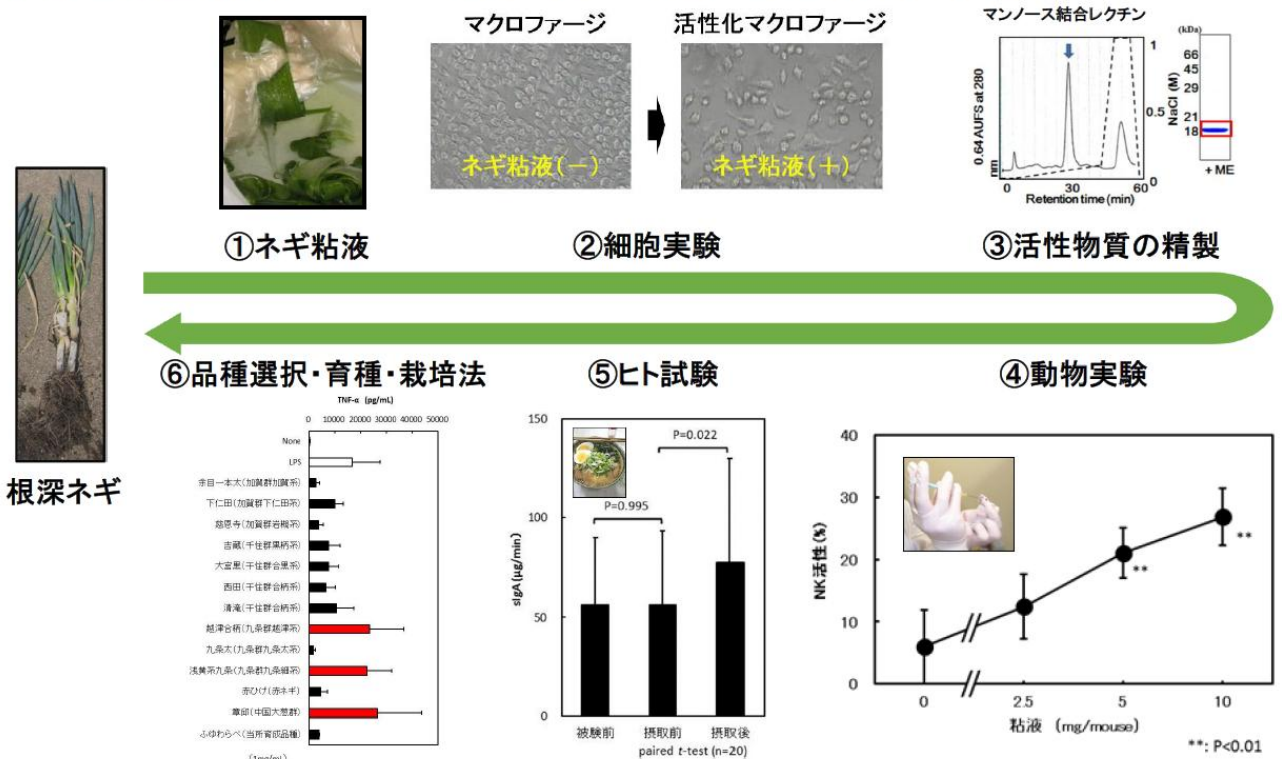


・ネギの葉身内部に含まれる粘液に免疫活性化作用があり、ヒトが経口摂取しても有効であること、活性成分はマンノース結合レクチンであること等を見出しています。



特許と活用例

- ・本研究成果の一部は「ネギ属由来の成分を含む免疫賦活剤及び免疫賦活剤の製造方法」(特許第5742060号)を取得しています。
- ・ネギの葉身部は未利用資源として処分されているので、下記のように回収して抽出粉末を製造し、免疫活性化作用のある機能性表示食品としての利用を想定しています。
- ・課題は、機能性表示食品制度に合致したヒト試験の実施とマンノース結合レクチンの検出法の確立です。

